

■製品外観

- ①ハウジング
- ②整線キャップ



■適用ケーブル

- 3対までの電子ボタン電話用ケーブルに対応
- ・ 導体径 : $\phi 0.4\text{mm} \sim \phi 0.65\text{mm}$ 単線
 - ・ 絶縁体外径 : $0.63\text{mm} \sim 1.06\text{mm}$
 - ・ ケーブル外径 : $\phi 5.4\text{mm}$ 以下

■成端工具

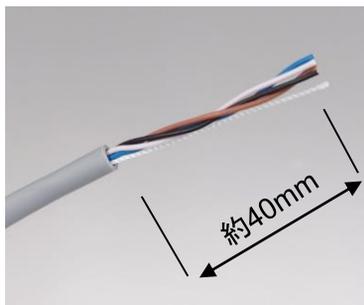
NSTOOLB



■成端手順

電気通信事業法により、この器具の施工は、認定を受けた工事担任者でなければできません。

1. ケーブル前処理

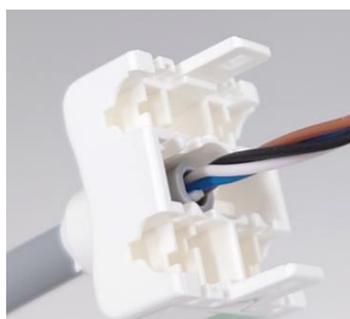


◆ケーブル外被を約40mm除去します。

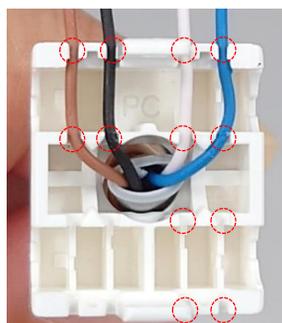


◆補強紐を外被根本でカットします。

2. 整線キャップ取り付け



◆ケーブルを整線キャップに挿入します。
写真の位置まで外被の端を挿入して下さい。



◆各対を整線キャップの溝にしっかりと
落とし込んで整線します。
(写真は2対の場合)

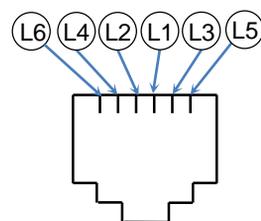
○: 溝の箇所

<結線図>

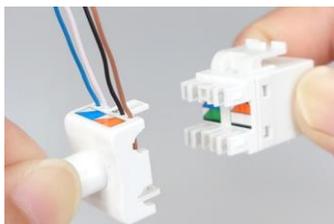
整線キャップの結線表示と
実際の心線色は異なりますので
ご注意ください。



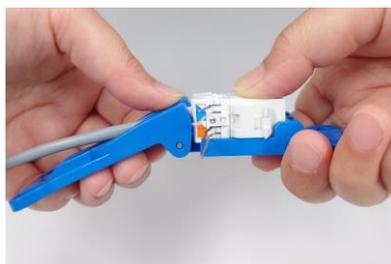
(プラグ差込口側から見た図)



3. ジャック本体への取り付け

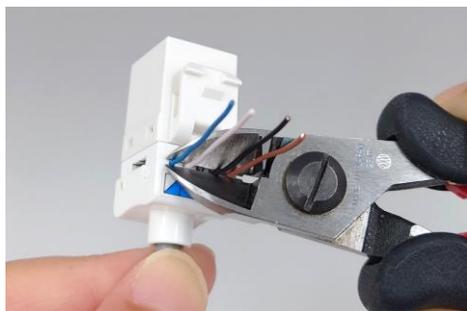


◆整線キャップとジャック本体の向きを
結線表記に合わせて、キャップを
はめ込みます。



◆テコの原理を利用し、「カチッ」と音がするまで整線キャップを
モジュージャック本体に押し込みます。

3. ジャック本体への取り付け(つづき)

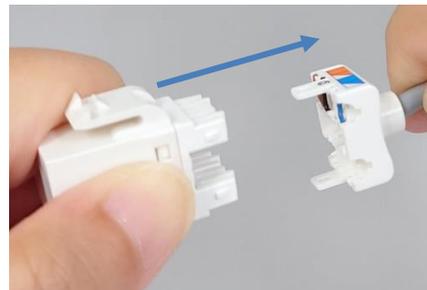
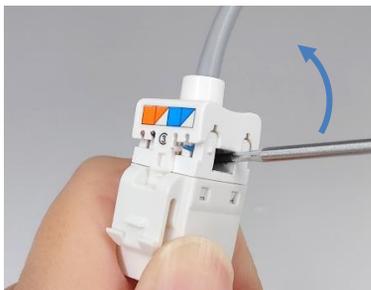


◆整線キャップから出ている余分な線をキャップの面に沿ってニッパーでカットします。



◆完成です。

取り外し方法



◆整線キャップとモジュラージャック本体の溝にマイナスドライバーを差し込みテコの原理で取り外します。